

V 研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属 心理こども学科	職名 教授	氏名 尾崎 秀夫	大学院における研究指導担当 資格の有無 (無)
I 教育活動			
教育実践上の主な業績	年月日	概 要	
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）			
1) パワー・ポイントの使用	2007(平成19)年4月 ～現在	パワー・ポイントを使用することにより、地図や表、写真などを示して、より分かりやすい講義に努めている。	
2) up-to-dateな話題との関連づけ	2008(平成20)年4月～ 現在	社会や時事問題に関心を持たせるため、担当する「人間学」の講義の冒頭に毎回、用意してきた新聞記事等を読ませ、感想を書かせながら解説を付け加えた。また、月に1、2度、時事問題についての問題を用意し、解答させた後、解説を加えた。	
3) リメディアル教育における工夫	2010(平成22)年4月～ 現在	在学生の実情に合わせたテキストを教員自身で作成。テキストは言語・社会・数学の3分野を含み、それぞれ応用と基礎の2つのレベルの内容に分けた。入学時にプレイズメント・テストを行って3分野で応用と基礎のクラスに分け、2人の教員で応用・基礎それぞれのクラスを担当、各自の学力に合わせた授業をおこなった。毎回最初に前回復習のための小テストを行い、学期末試験では、合格点(8割)に達するまで複数回の受験機会を与え、学んだ内容の定着をはかった。	
2 作成した教科書、教材、参考書			
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等			
4 その他教育活動上特記すべき事項			

II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単著・ 共著の別	発行または発表の 年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌（及び巻・号 数）等の名称	編者・著者名 （共著の場合のみ記入）	該当頁数
著書					
イギリスの歴史を知るための 50章	共著	2016（平成28）年12月	明石書店	川成洋編著	53～58頁。
論文					
中世西欧キリスト教世界のム スリム—「寛容」か「有用 性」か—	単著	2016（平成28）年12月	神戸海星女子大学研究紀要（第 55号）		83～92頁
大学で如何に学生に時事問題 を語りかけるか—グローバ リズムとメディアの問題を例 に—	単著	2017（平成29）年12月	神戸海星女子大学教育研究紀要 （第1号）		51～58頁
事典					

III 学会等および社会における主な活動				
教皇権とルチエーラのムスリム・コロニー	単	2015（平成27）年11月3日	第83回西洋史読書会大会	
IV 講演				
中世ヨーロッパのイスラム教徒		2016（平成28）年6月4日	カトリック大学キリスト教文化研究所第29回連絡協議会	